



平成29年度守る会の活動を振り返って！！

3月9日の定例会にて、本年度の活動の振り返りを行いました。守る会は、来る3年後の結成50周年を視野に入れ、日々の景観保全に向けた地道な取り組みを進めてきました。その成果と課題を明らかにし、次年度の活動につなげたいと考えています。また、この3月末にて退任される委員の皆様よりコメントをいただきましたので、それも合わせて以下に記します。 [○：成果 ●：課題 ・コメント]

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

①「守る」に関わって……

- 毎月の定例会を着実に開催し、現状変更申請等について適正な審議を行うよう努めた。また、多くの申請者や施工者の深いご理解と協力により、景観を保つことができた。
- 集落内観光車両自主規制も概ね軌道に。今後も景観保全と住民の安全な生活の観点から、荻町交通対策委員会と連携して問題解決に当たりたい。
- センガ岩倉庫の管理活用、トタン屋根塗装やオダレの助成等を継続実施できた。オオハンゴンソウの除去は、観光協会青年部に委託し、2回にわたって実施できた。感謝。



【集落内を回り景観保全について研修】

- 農村景観向上にむけて、集落北面の荒地について継続検討。
- 今後予想される空き家や後継者問題に加え、合掌家屋の板倉や小屋等の保存管理方法について、話し合いを進めたい。

・時には出られない日もあったが、定例会に出席することで、伝建制度や景観保全について理解することができた。委員を辞しても住民の一人として、景観保全や守る会に協力したい。

②「くらす」に関わって……

- 本年度は川田氏が所有する合掌家屋の屋根葺きを、結で行うことができた。合掌家屋保存組合の支援と施主の理解、住民有志の協力を得ながら、年に1棟は結での屋根葺きが実現できるよう、守る会として働きかけたい。



【結による屋根葺きを継続実施】

- 土面扱いができる凝固剤の使用及び助成制度が整った。合掌保存財団及び教育委員会に感謝。凝固剤の活用を積極的に推進するものではないが、コンクリートやアスファルトに代わり景観保全と生活の調和を図る道が開けた。

- センガ岩倉庫の老朽化に伴い、代替施設の要望を進めたい。

・住んでいるから守れるし、守るから活用できる。「守る会は厳しすぎる」とよく言われるが、「厳しすぎるくらいが丁度いい」と思えるようになった。頑張れ。

③「つなぐ」に関わって……

- 茅の自給率向上を目指す「茅刈り活動」を、一昨年より継続して準備計画できた。当日は雨天中止となったが、来年度以降も教育委員会や日本ナショナルトラストと連携して継続したい。また、住民への参加を働きかけるとともに、より参加しやすい方法（茅刈り週間の位置づけ等）を検討したい。
- 義務教育学校白川郷学園のふるさと教育のカリキュラムに、結や守る会の取り組み、合掌造りが位置づけられ、学校教育に参画しながら次代を担う子どもたちを育てることができた。今後も学校と連携し、積極的に取り組みを進めたい。
- 昨年度開催の『荻町未来会議』の足跡を、公民館2階に掲示できた。さらに継続した取り組みにつなげたい。
- 女性会や寺口家住人、青年会代表が積極的に参加くださった。どうしても男性陣が主体の守る会になりがちなか、女性や若者の参画を増やし意見を反映させることが、活性化につながる。今後も広く参画いただける方法を工夫したい。
- 今年度は、菅沼にて三村交流会を開催。世界遺産の3つの合掌集落の住民が集い、親睦を深めることができた。
- 次回三村交流会の当番は荻町。今年か来年の開催を目指し、計画的に準備を進めたい。
- 来年5月には白川を会場に世界茅葺会議開催。そして3年後には守る会50周年。関係団体との連携を密にし、前向きに計画的に、住民（老若男女）を巻き込んだ取り組みを目指したい。



【白川郷学園ふるさと学習への支援】

- ・女性会を代表して全国町並みゼミ等の視察研修に参加。様々な地域で景観保全や町づくりに頑張っている方々の取り組みを学ぶことができたし、定例会等で守る会の取り組みを学ぶことができた。
- ・長く守る会に参画させていただいたが、後進に道を譲りたい。守る会は先輩方からつないで今がある。中堅も力をつけてきたし、新たな人員も加えながら頑張りたい。応援し続けます。【文責：和田】

【夏期セング岩倉庫に保管可能な機械及び料金表】

保管機械・車両	夏期使用料(円)
・自家用車(普通車)	4,500
・軽自動車	3,000
・ペイローダー	3,000
・トラクター 大(18馬力以上)	3,000
・トラクター 小	1,500
・ハーベスター	1,500
・コンバイン	1,500
・除雪機	1,000
・耕耘機	900
・バインダー	500
・オートバイ(250cc以上)	1,500
・バックホウ	3,000
・田植機	1,500
・自転車	300

セング岩倉庫の夏期活用…… セング岩倉庫の入れ替えが迫ってきました。入れ替え日は4月7日(土)午前8時～10時を予定しています。使用料は昨年と変更ありません(右表)。なお、今回より使用料金を現地にて集金いたしますので、お忘れなくお持ちください。申込み〆切は3月18日(日)まで。不明な点は、一般環境部長川田まで。【文責：川田】

＝ 2月の活動報告 ＝

- 2月 3日 妻籠宿保存50周年記念式典(会長)
 - 2月 5日 集落整備事業助成検討委員会(会長)
 - 2月 7日 2月定例会・役員会
 - 2月 9日 ねそ2月号配付
 - 2月 18日 荻町雪上運動会(公民館主催)
 - 2月 28日 荻町の空き家対策に関わって(会長・役場担当者)
- 【4月の定例会は10日(火)に開催を予定しています。】

◎区民の皆様へ……建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆様のご理解ご協力をお願い致します。

☆3月の協議事項(現状変更申請に関わって)☆

- ***** 仮設丸太屋根の設置
- ***** 仮設休憩所設置
- ***** 事故による石碑石垣修理工事
- ***** 自宅裏小屋の解体
- 明善寺門徒会***** ポスターの掲示
- 白川村***** 交差点県単舗装道補修工事